

□ 編集後記

例年になく暖かい冬であったが春を迎える雪国の人達の気分はまた格別のものである。子供の頃に雪溶け水の流れる小川に小舟を浮かべた、のどかな情景が想い出されるが、昨今の子供達の世情には殺伐としたものが感じられる。これのもたされた原因は難しいが、大人達に責任のある事はまちがいがいがないように思われる。

歯学雑誌の編集も今回をもって任期満了になりますが、新しい編集委員会のもとで、新たな発展を期待いたします。
(名和橙黄雄)

早くも新年度を迎える月がやって来ました。本年は編集委員の改選期でもある。各編集委員の努力には頭が下る思いです。多くの人が編集委員を経験されると良いと思います。論文を編集することは大変な仕事である。しかし、編集委員の先生方は編重することなく、一編・一編を丁寧に目を通して下さるので、初めて投稿される方にとっても良い勉強の機会が得られるし、収穫も多いと確信しております。

自己の主張を的確に表現するためには訓練が必要です。若い先生方にはもっと活発に書きまくって欲しいと思う。自己の勉学のために。
(田中久敏)

我が歯学会は会員一人一人の協力によって運用されています。最近、とみに歯学会活動が盛んになってきたことは大変喜ばしいことでもあります。投稿論文も多くなりました。それだけ研究活動が活発になったことを意味すると思います。8巻1号を上梓することが出来ました。この号をもちまして、我々の編集業務は一先ずその役目を終えることとなります。次号からは新編集委員で行うこととなります。私どもは常によい会誌を編集しようと努力して参りました。その結果は既刊の会誌から充分なご叱声をいただいております。長い間、会員の皆様からのご協力感謝申し上げます。なお、新編集委員にも私どもに与えて下さった以上のご協力をお願い申し上げます。
(伊藤忠信)

次号誌 (第8巻2号) について

投稿締切 昭和58年5月15日

発行予定日 昭和58年7月15日

本号誌 87頁の投稿の手引きに従ってご執筆下さい。所定の原稿用紙は学会事務局(歯学部 A棟4階歯学部長室副室)に備えてありますのでお申し出下さい。

岩手医科大学歯学会編集委員会

岩手医科大学歯学雑誌

第8巻 第1号

昭和58年3月10日印刷

昭和58年3月15日発行

発行人 藤 岡 幸 雄

発行所 岩手医科大学歯学会

盛岡市中央通1-3-27

岩手医科大学歯学部内

振替口座 盛岡 1358

電話 1096-51-5111

印刷所 川口印刷工業株式会社

盛岡市本町通2-13-8